	※ 決	所 長	次 長	課長	班総括	班	員
	裁						
		宛 名	番 号	甘木兴	<u> </u> 録年月日		
	処 —	7U 1	一番 ク	本 个包			
	理			•	•		
	個人の事業の開	昇始(休 薄	美・廃業・鼻	異動)届			
						年 月	日
大分県 県税事	事務所長 殿	_		Г			
			らりがな	=			
			E所(居所)	₹			
	マ業・廃業・異動) した	· · · ·	らりがな				
大分県税条例第6条の2	この規定により届けます	· _	, ,		.	I I I	
			国人番号				
		目	፤ 話番号	() -		
1 開業 2		相続	届出理由の	のうち番	号 発	生年月	月日
5 支店等の影	设置 6 支店等の廃止		該当する	番号及		年 丿	
理 由 / 美種の変更	夏 8 店舗の所在地又	は住所	び当該理				月日
2 B の変更 9 屋 10 その他(方の変更)	生年月日ですること。				<u>日</u> 月 日
		 出		<u>'</u> 頁		<u> </u>) H
項目	新				旧		
事 業 者 名							
住 所 (居 所)							
ふりがな							
	Ŧ						
主たる店舗等の所在地	電話番号()	_	電	話番号() -	
ふ り が な							
本県内の主たる店舗等	₸			〒			
の所在地	電話番号()	_	電	話番号() -	
事業の種類							
ふりがな 屋 号							
休業期間(予定)							
その他()							
備考			l.				
沪1 ※印办--□1				₹			
	_		住所				
	こは、個人番号(行政目 固人を識別するための看	E.					
号の利用等に関する	る法律第2条第5項に規	見 送					
	いう。)を記載してくた	~ NO.					
さい。 3 該当するものを()印で囲み、所要の事項	 百	氏 名				
を記入してください		^			電話番号() –	_

関与税理士署名押記
印
印

受付印、	法人設立()	设置) 届	管理番号
	ふりがな法人名		·
	代表者の氏名		(fi)
年 月 日	法人番号		
大分県 県税事務所長	様 所在地	₸	(TEL —)
設 立 年 月 日	年 月 日	事 業 年 度 月	日から 月 日まで
資本金の額又は出資金の額 資本金等の額	円 円	事業種目	
	名 称	所 在 地	設置年月日
県内の支店等	(主たる支店)	Ŧ	年 月 日
県内の支店等		Ŧ	年 月 日
		₹	年 月 日
事務所を有する都	3 道 府 県 の 数	□本県のみ □2都道府県 (本県を含む	: □3都道府県以上 : ○ (本県を含む。)
h # # # # a # F a + ##	県民税	年 月 日から 年 月 日まで	事業年度から 月
申告期限の延長の有無	事業税	年 月 日から 年 月 日まで	事業年度から 月
□ 連結親法人 □	連結子法人		年 月 日から 年 月 日まで
	連結承認年月日 年 月 日		年 月 日から 年 月 日まで
連結子法人の場合	ふ り が な 連結親法人名		
	連結親法人所在地	〒	(TEL —)
関与税理士	氏 名		
	事務所所在地	T	(TEL —)
書類の送付先が本店と異なる場合の	名称	<u> </u>	
送 付 先	所 在 地		(TEL — —)
個人営業を廃止し、法人を設立した場合	個人営業者名	Ŧ	廃止した年月日
	住 所	1	年 月 日

添付書類 登記事項証明書(履歴事項全部証明書)の写し 定款等の写し

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

					*	決		長	次	長	課	長	班総	拮	班		負
						裁											
						490											
						処	宛	名	番	号					基本图		月日
						理									•	•	•
					注	:人調	果税信	託の	受託	等の	届						
														年	<u> </u>	=	日
大	:分県	県	税事	务所長	長 殿				, ,								
							が所	り が 在		Ŧ							
							又	は住	所	ı							
下	· 記のとお	らり 信託	モの契:	約の約	帝結等を行	うつた	ふ氏	りが									
					の規定に。		日大	は名	名称								
けま	す。						個	人番号	, 又							(右詰	
								去 人 番 り が								記載)	
							法	人課移	ء								
								の 名 り が									
								ゥーか 表者又									
								幸受討									
							電	話番	号								
	1 信計	モの契約	りの締	結								番号	発	生 生	年	月	日
届		壬の受診			カマ			尼	6出理	! 由 <i>σ</i>	うち				年	月	日
出		モの受診 モの主宰									号及				年	月	日
\mathcal{O}	5 信計	モの期間	引の変	更	~>~						の発				年	月	日
理		モの契糸 告等の記		了							記入				年	月	日
由		与寺の原						19	トるこ	٥ ځ					年	月	日
)他()											
				-	届	1	出		事		項						
	項		<u>目</u>				新							旧			
	内の主	名		称													
たる	支店等	所	在	地													
信	託	\mathcal{O}	期	間		月	日~	. ,	月	日			月	F	 ∼	月	日
受到	(主宰)	所在地	也又は位	注所													
受託者の変更	受託者	名称	又は日	6名													
の亦	変	更		月		4		月		日							
更	変更		理	由													
備考							関与種	. 理	住所	ŕ				Ŧ			
							士等	,nT	氏名				雪	話			
									- 4· L	<u> </u>			甲	1日日			

〔記載要領〕

- 1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
- 2 該当するものを○で囲み、所要の事項を記入してください。また※の欄は記入しないでください。
- 3 次に掲げる書類を添付してください。
- (1) 法人課税信託に係る契約(一の契約に基づき複数の信託契約が締結される場合には、その最初の契約) に係る契約書の写し
- (2) 法人課税信託に係る約款の写し(特定目的信託にあつては、資産の流動化に関する法律第2条第13項 (定義)に規定する資産信託流動化計画の写し)
- (3) 信託事務の変更等の場合は、当該変更等の事実を証する書類

/ 受付日	却 `\ ``\		法	人	異	動	届				管理	番号					
,	أرر		ふ法	り : 人	が な 名												
			代录	表者の) 氏名												(FI)
年 月	日		法	人	番号												
大分県	県和	说事務所長 様	所	在	地	₹							(]	ΓEL		_)
				 新							旧				異重	加年月	日
法 人	名														年	月	日
代 表	者														年	月	日
本店所在	地	₸					₹								年	月	日
支店等名	称														年	月	日
支店等所在	地	₸					₹								年	月	日
事 業 年	度	月日	∃から	月	日音	まで		月		日かり	ò	月	日为	まで			
資本金の額 は出資金の															年	月	日
資本金等の	額														年	月	日
事 業 種	目														年	月	日
その他()														年	月	日
			名	称						所	在地				設置・	廃止生	年月日
支店等の設 又 は 廃							₹								年	月	日
		支店等の廃止(本店車	云出を含	含む。)の	場合、	. 県内	可の他	の支斥	5等ℓ	7有無	(有・	無)				
		合 併	法	人	名												
合	併	法 人	所	在	地	₹					(TEL	_		-)	合任	并年月	日
Н	וע		法	人	名												
		被分割法人	所	在	地	₹									年	月	日
				親法人 子法人					区分						人となつ 人でなく		<u>.</u>
連結納税	の	上記区分に該 当することと なった事由	□連	結完全	支配関係	系を有	しなく	くなつ	た。	原因	:) があ~	った。
承 認	等	上記事由	が	生じ	た日						年	月	日				
		最初連結親	法シ	事 業	美 年 度			年	月		日から)	年	月	日まで		
		連結子法人通						年	月		日から) -	年	月	日まで		
		連結子法人 の 場 合			、法人名												
		清算人氏名				•								角	解散年月	3	
解	散	清算人住所	₹					(TEL	_		_)		名	手 月	F]
连 竺 分	_	角军青	放年月	日			列	 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	産確に	ig の E	1			Ý	青算結了	3	
清算結	1	年	月	日				年	月		日			Ź	F 月	F]

添付書類 登記事項変更の場合は、登記事項証明書 (履歴事項全部証明書) の写し

登記を要しない事項の変更の場合は、変更の事実を証明できる書類(定款、総会議事録等) 合併(分割)の場合は、合併(分割)契約書及び登記事項証明書(履歴事項全部証明書)の写し 連結法人となつた場合は、連結納税の承認申請書、出資関係図、グループ一覧等の写し 連結法人でなくなつた場合は、国税庁長官の処分の通知等の写し

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を書き換えていただければ、九州各 県で使用できます。 関与税理士署名押印(TEL)印

第3号様式の3 (第7条関係)

	受 付	年 月 日	ゴルフ	フ場利用税開始届兼特別徴	収義務者 指定	k申請書 注決議書 録 簿	※ 登 録番 号	
`	大分県	県税事務所長 属	л V		ゴルフ:	場の名称開	業 年 月 日	※ 決裁
-	下記のとおり 届け出ます。 登録を申請					*	定 年 月 日 録 年 月 日	所 長
ゴノ	レフ場の所在地			電話() -	_	※		次 長
特別徴	住所又は所在地			電話() -	_	動		
似 義務者	氏 名 (法人にあつては、その) 名称及び代表者の氏名			年 月	日 生設立	項		課長
者	個人番号又は法人番号				(右詰で記載)			
ゴ	ホール数	ホール総延	長メートル	※ 税	率	帳簿等		班総括
ルフ場の	1 ホ ー ル 当 た り の 平 均 距 離	総 面 メートル	積 平方メートル	利用の区分制約のなもの	い制約のあるもの			
概況	パブリックコース・メン バーコースの別	セルフプ 以外のプ の有無		グリーンフイ 一 ① -付 帯 費②	H H	参考事項		班員
平利日用	時間又はホール数に制約もの	可のない 時間又はホー もの	-ル数に制約のある	利用料金の額 ①+②	適・否	事業年度	月 日~ 月 日	
平日の非会員の利用料金等		制約の内容		税 率③ 減 額④		※上記のとおり指定 調査者氏名	してよいか伺います。	
員 の		1120 120		 税 率		※調査年月日 ※決裁年月日	年 月 日 年 月 日	
2 3	この届けは、ゴルフ場の ※印の欄は、記載しない 「個人番号又は法人番号」 関する法律第2条第5項に を記載してください。 法人にあつては、商業登	でください。 」欄には、個人番号(行 規定する個人番号をいう	政手続における特定の。) 又は法人番号(同)個人を識別するための番		※ 合議 欄	Т Д Н	

(受付)					
ゴルフ場利用和	休業 ^锐 廃業	届兼特別徴収義 私	务者登録変更	申請書	
				年 月	日
大分県 県税事務所長	殿	/\.=r\\	tol.		
		住所又は所在			~ _
		氏名又は名			即
		個人番号又は法人番号 (右詰で記載)			
休業 するので届け 下記のとおり廃業	ナ出まっ	•		<u> </u>	
登録の変更を申記					
ゴルフ場の名称		※宛名	番号		*
ゴルフ場の所在地		電話())) —		決 裁
休 業 事 項		登録	変更事	項	所 長
廃業事場) Č				
休 業 年 月 日が 日ま	_	水田の			次 長
H	間	変更の 内容			
休業の理由		1 1			課長
		亦 田			
廃 業 年 月	日	変 更 年月日			班総括
特別徴 有・無					->= 4H
	п	参考			
収義務 紛失年月日 年 月	日	事項			班員
者 証 理由					

- - 2 ※印の欄は、記載しないでください。
 - 3 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。) 又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
 - 4 登録変更事項欄は、変更前と変更後の双方がわかるように記載してください。

		期『	艮 延 县	長申	請	書				
大分県	県税事務	务所長 原						年	月	日
				住(居 (所在						
				、// d 氏 法人名	名	κŢ				
			(代表者 法人	 氏名					
下記のと	おり期限の延	長を申請	します。							
1 納期限	の延長									
宛名番号 枝 番	税目	年度	課税 区分	税		額	納	明 限	申請	納期限
						円	•	•	•	•
							•	•	•	•
							•	•	•	•
2 申告等	の期限の延長									
期降	限延長の提出書	類の名称			定 請 求		申 告期限)期限 F月日
					•				•	•
期限の延長	を必要とする事									
事由を証	明する書類									

注 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。 備考 自動車税にあつては、この様式中「宛名番号」とあるのは「徴収簿番号」と、「課税 区分」とあるのは「期別」と書き換えるものとする。

納税管理人申告書

年 月 日

大分県 県税事務所長 殿

納税義務者 (特別徴収義務者)

住 所 又は所在地						
氏名又は名称						印
個人番号又は法人番号						(右詰で 記載)
電話番号						

納税に関する一切の事項を処理させるため、下記の者を納税管理人に定めましたので申告します。

納税管理人

住所又は所在地	
氏名又は名称	
電 話 番 号	

納税管理人となることを承諾しました。

年 月 日

氏名又は名称

第11号様式の2 (第7条関係)

納税管理人承認申請書

年 月 日

大分県 県税事務所長 殿

納税義務者 (特別徵収義務者)

住 所 又は所在地					
氏 ス は 名 称					即
個人番号又は法人番号					(右詰で 記載)
電話番号					

納税に関する一切の事項を処理させるため、下記の者を納税管理人に定めたいので申請します。

納税管理人

住所又は所在地	
氏名又は名称	
電 話 番 号	

納税管理人となることを承諾しました。

年 月 日

氏名又は名称

第11号様式の3 (第7条関係)

納税管理人不要認定申請書

年 月 日

大分県 県税事務所長 殿

納税義務者 (特別徴収義務者)

住 所 又は所在地						
氏名又は名称						印
個人番号又は法人番号						(右詰で 記載)
電話番号						

納税管理人を定めることを要しないことを認定するよう申請します。

						‡	担	保	•	提	供	書					
															年	月	日
	大分	県		県	税事績	务所:	旻	殿									
										住所	「又は戸	听在地					
										氏》	名又は	名称					印
										法	: 人 i	番 号					
	下記	のとは	おり担	旦保	を提信	典しる	ます	トので	.徴 4 換価	又猶 iの猶	予 予 ^{を原}	頃いま	きす。				
	名				移	扩 1	生	質	数	量		Ē	折	在	地	等	
担																	
保																	
の																	
表																	
示	保	住	(居	ļ)	所												
	証人	氏			名			T 17		· T /+		電話番号				局	番

- 注1 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
 - 2 担保提供者が納税義務者又は特別徴収義務者以外の者の場合は、「法人番号」欄の記載は不要です。
 - 3 次の書類を添付してください。
 - (1) 供託受領書
 - (2) 保証書
 - (3) 承諾書

				相続人	代表者指	定(変列	更) 届	出書				
										年月	日	
7	大分則	県 県和	说事務所長	様								
		とおり相続人 <i>の</i> ナ出ます。	つ代表者を	指定(住(居 氏 名 個人番 (右記	人代表)所(所 (名言 別はは と は こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ に れ こ こ こ こ こ こ こ こ	在地)	地方税法第	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	の2第1	項の規	_ 印 !定に
被	死住	亡 (居) 所										
被相続人	氏	名						死 亡 年月日		年	月	日
		氏 (名 名 称			印		(居) 所・事業所の所	所(在地)	被相続 人との 続 柄	相級	売分
相	代表者											
続	代表者	個人番号又は法人番号 (右語で記載) 個人番号又は法人番号 (右語で記載) 個人番号又は法人番号 (右語で記載)										
人	者以外	個人番号又は法人番号 (右語で記載) 個人番号又は法人番号 (右語で記載) 個人番号又は法人番号 (右語で記載)										
	带											

注 相続人欄は、それぞれの相続人が署名押印又は記名押印をしてください。

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を 書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

			自動車 務者の												
大	分県	県	税事務所長	殿						左	F	月		日	
					申	告	者								
						住	(居	() 所	:						
								は名称 法人番号	;		-	1 1	T i	印	
						(右	詰で	記載)							
地方	税法第	11条の9	第3項の規定	ぎに.	より、	、下記	己のと	おりり	申告し	ノます。 -					
納利	兑 者	住所又	は所在地												
(買	主)	氏名又	には名称												
自 登 録	動 車 番 号	大分			納	付	日	付			年	:	月		日
登録年	下月 日	名	手 月	日	迪 9	書	番	号	第	;				長	<u>1</u> .
	徴収夠	尊番号	期 別									額			
滞						•		,		F	刊				円
納						•	•	,							
金						•		•							
額		小計													
	滞納タ	滞納処分費 円 滞納金額の合計													円
譲渡	価額 ①		ち受け取 :ができな)た額 ②		に免た額	良除を	受 ③	免	除限 /	度額 ②一③		免除	申台	告額	į
	円														

- 注1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
 - 2 この申告書には、地方税法第11条の 9 第 2 項の規定に該当することを証するに足る 書類を添付すること。

			1	数 収	獲	1 予	申	詂	青青	書					
大分,	杲	県税	事務所	長 殿	Ľ.							年	月	F	1
							住所に	又は	所在	地					
							氏名				· ·		, , ,		印
							法)	人:	番号	号					
徴収	酋予を受	けたい	ので、	下記の	とま	おり申	目請し	ま	す。						
1 徴	(収猶予	 を受けよ	:うとす	つる金額	額		_								
宛名番号 枝 番	年度		说 税		目	金	客	頁	内律	数収缩 請	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	納期	又は	事業	年度
Т			,,					円		- 114	円				
2 徴	収猶予	L を受けよ	:うとす	つる事	由										
添付書	類 由を証明	明守ろ書	繙												
	付の方			₹											
					l H	7F	ы	米ケ	ψH	1 / 	安石 -	фh	<i>I</i> -	#1	[7H
回数	納作	-	納	付 其	明 	限	回	数	紗	付 一一			付	期	限
1		円	•		•		4				P	٠	•		•
2			•		•		5						,		•
3			•		•		6						•		•
担保	の有	無		<u> </u>	無		保	証	人	の有	無		有	無	

注 「法人番号」欄には、法人番号 (行政手続における特定の個人を識別するための番号 の利用等に関する法律第 2 条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。 備考 自動車税にあつては、この様式中「宛名番号」とあるのは「徴収簿番号」と、「課税 区分」とあるのは「期別」と書き換えるものとする。

			3	差 押	解	ß	余申	請	書					
大	分県	県税事	『務所』	影 殿							年	三月		日
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	711,023	327712	, ,,,			住所又は	は所る	生地					
							氏名又	には名	3称					印
							法 人	番	号					
下	記の理由に	より差担	甲の解除	余を申	請しる	ます	- 0		_		• •			<u> </u>
	宛名番号 枝 番	税目	年度	課税 区分	納期	限	税	額	加金	算 額	*	正滞金額	į	備考
滞					•	•		円		円	法律 (による金	ž額 円)	
T TIP						•					(11)	
納					•	•					(11)	
					•	•					(<i>II</i>)	
金					•	•					(11)	
		小		計							(")	
額	滞納	* 3	仓		額		主	な	理	由)	帯納金額	/] 	 円
	処分費	法律に	よる金	注額(F.])				差	押	の合計 解除を	心罩	·
差	名	称性	質	数	量	所	Î		在	年月		お財産		
押										•	•			
財										•	•			
只										•	•			
産			-				-			•	•			
	解除を必る理由	要												

- 注 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
- 備考 自動車税にあつては、この様式中「宛名番号」とあるのは「徴収簿番号」と、「課税区分」とあるのは「期別」と書き換えるものとする。

第27号様式(第7条関係)

受付印		業		種							屋号			
		住	所又は所	在地										
年	月日		名又は	名称										印
大分県			固人番 ⁻ は法人番											(右詰で 記載)
県税事務	所長 展	经 経	理責任和											
),	この請う な答す。 及 び 氏	る係						(擂	話	局		番)
		,			⇒主	-	求	書		(==	7 H H	/H J		<u> </u>
地方税法第20g 税額の更正を下			J					青				税の	の課系	说標準・
更正前の課税	年 勇	更 月	分	污	去定約	呐期[限	課	:税標		税	額	備	考
標準税額等										円		円		
更正後の課税														
標準税額等														
更正の請求		•						•						
をする理由														
更正の請求を することとな った事情の 詳 細														
その他														

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

				3	差押	換言	青 才	さ 書				
	大分	I F	旧4出	声 数示 [· 殿					年	月	日
	八刀.	乐	<u> </u>	事務所長	文 殿	住	所又に	は所在地				
								は名称	1 1	1 1 1		印
						10/	【番芳乂 (右詰て	は法人番号 『記載)				
<u></u>			差押換を =□	請求しる	ます。							
滞又	相	住 又は所る	所 生地									
納は者被	《人 .	氏 又 は 名	名 称									
	宛々枝	名番号 番		年度	課税 区分	納期	限	税額	加算 金額	延滞	金額	備考
滞							•	円	円	法律る金額		
						•				,		
納										()	
						•	•			()	
金						•				J	J	
										()	
額			小		計					()	
	滞	納	金		額	主な	理日	由 滞糸	納金額			円
	処分		法律によ る金額	(円)			0	合 計			Ħ
差い		名称、	性質、数	数量、	在、そ	の他			権利	の	内容	
左押えられて いる財産												
7	差	押年	月日		年	月	日					
新請		名称、	性質、数	数量、	「在、そ	の他			価		客	Į .
新たに差押を												円
を産												

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

備考 自動車税にあつては、この様式中「宛名番号」とあるのは「徴収簿番号」と、「課税区分」とあるのは「期別」と書き換えるものとする。

			換	価	申	<u> </u>	書				
									年	月	日
-	大分県	県税事務)	所長	殿							
					住	所又は原	f在地				
					氏	名又は	名称				印
					個人	、番号又は沿 (右詰で記	法人番号 (載)				
さ	きに差押換を	拒否された	下記則	才産の	換価をほ	申し立っ	てます				
滞	住 房 見 又は所在は	近 地									
納者	氏となる利	名									
換	名称	、数量、性質	質、戸	在、2	その他						
価											
申立											
財財											
産											
	 換拒否通知 けた年月			年	月	F					

			交	付	要	求	解	除	請	求	書						
												年		月		日	
J	六分県	県税事	務所	長	殿												
							1	主所又	は所	在地							
								毛名					<u> </u>	1 1	-	T :	印
							11	■人番号 (右言	メは仏, きで記載	人番号 馘)							
7	下記のとおり交	を付要求	で解	解な	≥請求	えしま	ミす。										
滞	住 所 又は所在地																
納者	氏 名																
	又は名称付要求先							一交	付罗	更求					-		
執									月	日			年		月	F	1
解																	
除を																	
請																	
求す																	
る 理																	
由																	
滞	名和	 沵、数	量、	性	質、	所	在	そ	<i>(</i>)	他			価				額
納者																	円
が所																	
有す																	
る他の																	
納者が所有する他の財産																	
圧																	

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

	718 L(v) 10 (A			加差	押 解 [余請 求	書					
	大分県	県税事	務所長						年	月	F]
		71.02	424/214	" -	住所	又は所在:	地					
					氏名	又は名	称				ŀ	印
					個人番(左	号又は法人都 i詰で記載)	器号					
7	「記のとおり、	参加差排	甲の解除	を請求				: I	1 1	: I	_ 8 8 _	<u> </u>
滞如	住 所 又は所在地											
納者	氏 名 又は名称								1			
参力	D 差押先執行	幾関名				参加	差押年月	月日		年	月	日
解												
除を詰												
請求												
する												
理由												
滞他	名 科	、数 量	a 、性	質、所	在	その~	他	,	価		額	
滞納者が												円
が所有財												
が所有する												
2 /±												
備												
考												

納 税 証 明 書 交 付 (競争入札参加資格審	
大分県 県税事務所長 殿	年 月 日
納税義務者又は特別徴収義務者 住所	代理人又は窓口に来られた方 住所
五/7	上77
氏名	氏名
法人番号	(学)
※法人にあつては、その名称及び主たる事務所の所在地並びに代表者の氏名 ※法人の場合は、代表者印を押印してください。 ※代理人の方が請求される場合は、納税義務者の押印は不要です。	※左欄の納税義務者が法人の場合で、 法人の代表者印の押印があるとき は、窓口に来られた方の住所及び氏 名を記入してください(押印は不要 です。)。
使	
用	
目	
的	
上記の目的に使用するため、県税(自動車税を含む。) います。	に係る徴収金の滞納がないことを証明願
注 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。	
※県税事務所整理欄	
本人(代理人) 確認方法 □運転免許証 □パスポート □健康保証 □個人番号カード □その他(倹証)

法人県民税免除申請書

年 月 日

大分県 県税事務所長 殿

法人の名称	尔	
(代表者管理	里人)	
法人番号		

大分県税条例第34条の2の規定により法人県民税均等割の免除を受けたいので、次のとおり申請します。

法	人	の .	名	称									
代	表者	育(管	'理	人)									
所	;	在		地									
事	業	年	Ē.	度	自至	年年	月月	田田	事業の種類				
	余を受る理由		よう	うと									

- 注1 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
 - 2 記載内容に変更がある場合は、二本線にて抹消し正しい事項を記入してください。

 第
 号

 年
 月

 日

殿

大分県 県税事務所長 印

市町村民税の法人税割に係る課税標準額等の通知書

地方税法第63条第4項の規定により、以下のとおり通知します。

法 人 名 法 人 番 号 宛 名 番 号	本店所在地 他県本店法人 の場合の本県 内所在地	事 業 年 財 事 挨 年 期	税務官署 処理区分	税務官署処理年月日	課税標準となる 法 人 税 額 (千円)

- 注1 この様式中「事業年度」とあるのは、連結法人に係るものについては「連結事業 年度」と読み替えるものとする。
 - 2 この様式中「法人税額」とあるのは、連結法人に係るものについては「個別帰属 法人税額」と読み替えるものとする。

第51号様式の6 (第24条関係)

舟51	万依式	りり(弗	24米)															
								 注 地	· 人事 !方法 <i>/</i>	民 和 業 和 人特別和	说 ^说 中間納付額 说	須還付	寸請求書					
	ᅶᄭᄩ		旧갶	≠ ₹ ∀ ₩	E B	п									年	月	日	
	大分県	ξ		事務所	文 馬	X							j	所 在 地				
													· ·	法 人 名				
													,	代表者氏名)
													į	法人番号				
	次のと	おり確定	官申告	書の写	を添ん	けしてi	還付を	≥請求 โ	します									
						F	円											
				.										確定申告に	還付すべき	中間	納布	十額
内	年	度	事	業	年	度	中間	間 甲 召	まに。	じり納	付すべき	額	中間納付済額	より納付す べき額	充当又は委 託納付額	還	付	額
							税		額			円	円	円	Γ.	3		F,
訳							延	滞	金									
	合				i	計												
中	間	分 納	付	年	月	日				年		月	日	中間分の納	付場所			
請		求		理		由												
還	付を受	けよう	とす	る金融	融機	関名												

注 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法 人番号をいう。)を記載してください。

(表)

			ļ	具民移	紐利	子智	鴚煊	常業	所	等詞	2世	量等	届	出書	ŧ								
																	年		月			B B	
7	大分り	県	県税事務	所長	J.	毁																	
										所	在	: 均	<u>łī</u>										
										名		移	尓									印	
										法	人裡	番号	-										
,	大分	県税	条例第34条の 9	の規	定(こし	こり	`	以	下の)と	お	り月	届け	出ま	す。							
	特	別徴』	又義務者番号								,	届日	出 4	事日	± 1		新	設	2	7	変見	Ę	
該当	(カ	ナ)										上記						在北		2		占利	``
該当営業所等	所	生地										場変			$ \pm \begin{vmatrix} 3\\4 \end{vmatrix} $			扱利 業別					
所等	(カ	ナ)									į	郵1	更	番爿	号一下	:							
	名	称									,	電	話者	番片	号		()				
変																							
変 更 卢 ź	<u> </u>	新							旧														
~	ř					-	_	-							I 	.1							
設置	量年	月日	年 月	日	多	: = 月	更日		ı	ź	F	月	ı	日	廃 年月	П П			左	F.	月		Ħ
	7	利子種	重類コード		1	2	3	4	5	6	7	8		10				14					
					特定	銀	そ	勤	運	公曹	郵	国	財	私	特定目的位	国	懸	定	掛	抵	貴	外	_
営					足公社	<i>.</i> —	の	務		新以 は	/=:	外一	₩/	募公	目的	外私	ale.	11- 11		Mz	_	貨	時
営業所等が			い 種類		債以	行	他		用	外の	便	般	形	社	信 託証	公	負	期		当		建	
が販売	(}	須金等	等の内容)		外の	預			信	公社	貯	公社	貯	頂	の社	社債	金	積		証	属		
取り扱					公社		預	浿		債投		債		投投	<i>1</i> 1 − − −	等投						預	保
1X う 利					債	金	金	金	託		金	等	蓄	信	受券	信	等	金	金	券	等	金	険
り扱う利子種	申台	告納ノ	人を行うもの																				
類	取扫	及のみ	メを行うもの																				
	(<u>}</u>	主)	該当するもの											T	t	5.d. →	1	- 7	1 ~			,	_
			なお、「申告約 は◎印を記入し					ノ」	(/)	つて	つ、	県 ⁻	一指	5つ	甲古河	附ノ	くす	る	€0	ソに	.つ	<i>۷</i> ۱٬	(

注 記入の際は裏面をお読みください。

記入要領

1 この届出書は、営業所等の新設、変更若しくは廃止又は取扱利子等の種別の変更が あつた場合に提出してください。

なお、この届出書は本店等から提出しても差し支えありません。

- 2 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
- 3 記入方法

			新	,	変	更	Ī
	記入欄	記 入 内 容	初設	所在地	名称	利子種類	廃止
(1)	特別徴収義務者番号	新設等の場合で統一金融機関コードがあるものについては左から3桁目から金融機関コード・店舗コードを記入すること(統一金融機関コードのないものについては記入不要)。	0	0	0	0	0
(2)	届出事由	該当事項に○印を付けること。	0	0	0	0	\circ
(3)	変更事由	該当事項に○印を付けること。	_	0	0	0	0
(4)	設置年月日	新設等の場合、設置年月日を記入すること。	0	_	_	_	_
(5)	変更年月日	変更等の場合、変更年月日を記入すること。	_	0	0	0	_
(6)	廃止年月日	廃止等の場合、廃止年月日を記入するこ と。	_	_	_	_	0
(7)	営業所等が 取り扱う 利子種類	届出営業所等が取り扱う利子種類について、利子割の申告納入を行うものと、取扱のみを行うもの(本店等で一括申告納入するもの)に区分し、該当欄に○印を付けること。	0	_	_	0	_

(注) 一印は記入不要

利子等の種類の内容は下表のとおりです。

- 1 特定公社債以外の公社債の利子
- 2 銀行預金利子
- 3 銀行以外の金融機関の預貯金利子
- 4 勤務先預金等の利子
- 5 合同運用信託の収益の分配
- 6 公社債投資信託のうち公募公社債投資 信託以外の収益の分配
- 7 郵便貯金利子
- 8 国外一般公社債等の利子等
- 9 財形貯蓄契約に係る生命保険等の差益
- 10 私募公社債等運用投資信託の収益の分 配

- 11 特定目的信託の社債的受益証券の収益の分配で公募以外のもの
- 12 国外私募公社債等運用投資信託等の 収益の分配
- 13 懸賞金付預貯金等の懸賞金等
- 14 定期積金の給付補てん金
- 15 掛金の給付補てん金
- 16 抵当証券の利息
- 17 貴金属等の売戻し条件付売買の利益
- 18 外貨建預貯金等の為替差益
- 19 一時払養老保険・一時払損害保険等 差益

4 利子割の納入方法

納入方法には、① 営業所ごとに納入する方式、② 本店等にて一括して納入する方式、③ ①と②の併用方式があります。

(表)

控除対象寄附金指定申請書

		年	月	月		(ふりがな)												 		
大分県知事	殿					寄附金を受領する者の氏名又は名称														
大分県税条例が する個人県民税の お定を受けたい	の寄附金	金控除の対	対象とな			住所又は主たる事 務所若しくは事業 所の所在地 (ふりがな)	電	話()							 		
						代表者氏名														
	T					個人番号又は法人番号													(右	詰で記載)
設立年月日		年	月	日		事業年度							月		日	か	<u>Б</u>	月		日
所得税における ^を (いずれかの番					1 所得税法第78条第2項第2号(指定寄附金) 2 所得税法施行令第217条第1号(独立行政法人) 3 所得税法施行令第217条第1号の2(地方独立行政法人) 4 所得税法施行令第217条第2号(自動車安全運転センター等) 5 所得税法施行令第217条第3号(公益社団法人及び公益財団法人) 6 所得税法施行令第217条第4号(学校法人等) 7 所得税法施行令第217条第5号(社会福祉法人) 8 所得税法施行令第217条第6号(更生保護法人) 9 租税特別措置法第41条の18の2(認定特定非営利活動法人等)															
大分県内で	現に行っ	つている事	事業の概要	要																
寄附	金の目	的及び使	途																	
大分県内の	事務所で	又は事業所	「の所在!	地	担電名所担電名所担	称 在地 当者 話番号 称 在地 当者 話番号 称 在地 当者														

○ 添付書類については、裏面をご覧ください。

担当者氏名 電話番号

この申請書を提出する際は、以下の書類を添付してください。

- 1 申請寄附金が、所得税法第78条第2項第2号及び第3号に掲げる寄附金並びに租税特別措置法第41条の18の2第2項に規定する特定非営利活動に 関する寄附金であることを証する書類(注1)
- 2 法人の「登記事項証明書」の写し
- 3 大分県内に事務所又は事業所を有することを証する書類(注2)
- 4 定款、寄附行為その他これらに準ずるものの写し

(注1)「申請寄附金が、所得税法第78条第2項第2号及び第3号に掲げる寄附金並びに租税特別措置法第41条の18の2第2項に規定する特定非営利活動に関する寄附金であることを証する書類」とは以下の書類を指します。

区分	添付書類
1 所得税法第78条第2項第2号(指定寄附金)	所得税法第78条第2項第2号に掲げる指定寄附金であることを証する書類 の写し
2 所得税法施行令第217条第1号(独立行政法人)	添付書類不要
3 所得税法施行令第217条第1号の2(地方独立行政法人)	設立団体の特定公益増進法人であることを証する書類の写し(申請書を提出する日以前5年内に発行されたものに限る。)
4 所得税法施行令第217条第2号(自動車安全運転センター等)	添付書類不要
5 所得税法施行令第217条第3号(公益社団法人及び公益財団法人)	添付書類不要
6 所得税法施行令第217条第4号(学校法人等)	所轄庁の特定公益増進法人であることを証する書類の写し(申請書を提出する日以前5年内に発行されたものに限る。)
7 所得税法施行令第217条第5号(社会福祉法人)	添付書類不要
8 所得税法施行令第217条第6号(更生保護法人)	添付書類不要
9 租税特別措置法第41条の18の2該当(認定特定非営利活動法人等)	認定に係る通知の写し (認定の有効期間内のもの)

(注2)「大分県内に事務所又は事業所を有することを証する書類」とは以下の書類を指します。

- 1 本県に事務所又は事業所を有する旨の組織図等
- 2 所有権を有する事務所又は事業所の場合:不動産登記事項証明書の写し(申請書を提出する日以前3箇月内に発行されたものに限る。) 賃貸による事務所又は事業所の場合:賃貸借契約書の写し

控除対象索附金指定申請事項異動届出書

			控除对象命附金指定申請事項	美期油	山 書							
			指定番号									
			(ふりがな)									
	年	月 日	寄附金を受領する者の氏名又は名称									
大分県知	知事 殿		住所又は主たる事務所若しくは事業 所の所在地									
				電話	()						
			(ふりがな) 	ļ								
			代表者氏名								(印
			個人番号又は法人番号							(左	話で	記載
			付金控除の対象となる寄附金の指定にて 行規則第24条の3第5項の規定により				二変更	を生じ	たの			
	事項	<u> </u>	新			旧				異動生	丰月	月
寄附金	を受領する者	の氏名又は名称	尔							年	月	日
住所又は 所の所在		所若しくは事	業							年	月	日
	代表者氏	名								年	月	日
県内の	事務所又は	事業所の名詞								年	月	日
県内の	事務所又は事	事業所の所在	地							年	月	日
県内の	事務所又は事	業所の電話番	号							年	月	日
大分県	具内で行つてV	いる事業の概要								年	月	月
-	寄附金の目的	及び使途								年	月	目
その他	()							年	月	日
	1											
退	新設	名称 所在地								年	月	日
県内の事務所 又は事業所		名称										
事業	全部廃止	所在地								年	月	日
所所	一部廃止	名称 所在地								年	月	日
所得税に	L Lおける寄附金		当	<u> </u>	月	月						
	解背	<u>t</u>	£	手	月	月						
	清算結	了	Æ	F	月	目						
	合 併	ŕ	É	丰	月	月						
		□登記事	項証明書									
	江山井柘	□その他										_
,	添付書類											
												J
		•		所 在	地							

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第 5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

担当者氏名 電話番号

77007.3	1 120-0	/ 0 1	(N)101)	> C+> 2	V) NI	'/									
				法人			(/)	徴	収	猶	′ #	請書			
				地方法	人华	寺別村	兒 ?	徴収	7.猶予	の延長	ਵੇਂ '	F17 II			
	七分県		旧:	铅事数;	花目	一殿	L						年	月	日
/	八万乐			税事務所	リ女	: 厥		4	tt a	5 /- 11h					
										<u> 在地</u>					
										おける					
										事務所					
								_		<u> 在地</u>					
								連			,	`			
										番号)	()		_	
										る及び 針氏名					\Box
									人						
								14	八	笛ク			1	<u></u> 數 収	猫 子
大分	県税条	例第:	35条の	06の2	のサ	規定に	こより) , i	去人 🎚	事業税・	• 地	方法人特			ゅう が
													1	以以 //	酉 1, 0フ
延長	を受け	ナたい	ので、	、次のと	とお	り申	請し	ます	0						
1 徘	数 収	猶	予	・受けよ	こう	とす.	ろ税額	須							
13	数収猶 業 年		天			 年		<u>,</u> 月		日から		年	 月		目まで
				確 定		•		7	\•⁄. ≘±		\ <u>\</u>				
			_	唯 止	• 		間					ガをして	が囲んでく		
法 定	納	期限			年		<u>月</u>	日		長納期	则限	1	年	月	日
				Ť	法_	人	事	業	税			地方法	人特別税	\triangle	⇒ 1.
納付	すべき	税額	付加	価値割	額	資 フ	本 割	額	所	得割	額	所得割	に係る額	合	計
					円			円	1		円		円		円
					<u> </u>	人	事	業	税		1 1	批士法	人特別税		1 1
									T	/B				合	計
申請	する	税額	付加	価値割	額	質 2	本 割	額	外	得割	額	 所得割	に係る額	I	F 1
					円			円			円		田		円
申請	する	期間			年		月		日カ	115		年	月		日まで
2. 獲	-	猶	予す	受けよ	うう	とする	る事は	b							
13	收収猶		天												
該当	当する	条項を	こつで	囲み、タ	余白	にそ	の具	体的	勺内容	を記載	はし	てくださ	٠ \ ر \ ا		
	• 地	方税法	第72	条の38の	D 2	第1	項又	は第	96項	頁(第	£1-	号 • 第	第2号)	該当	
				(第2	号に	二該当	する	場合	合の記	设立年月	月月	:	年	月	日)
3. 担	旦保の														
J. 12		生大													
4 4	h (-)- (1)	≑िक्क													
	内付の		der*	.6.1.	1.1	Шп	P7 17			l.	/ 1	et err	<i>J</i> ., <i>I</i> . <i>I</i> .	Ш	P7
回数	納	付	額	納	付	期	限	-+	回数	納	付		納付		限
1			円		丰	月		日	7			円	年	月	日
2			円		F	月		日	8			円	年	月	日
3		_	円	4	手	月		日	9			円	年	月	日
4			円	4	手	月		日	10			円	年	月	日
5			円		<u>·</u> 手			日	11			円	年	月	日
6			円		<u></u> 手			日	12			円	 年	 月	- 日
	1		1 1		1	/ 1		μ,		ı		1 1	1	74	\vdash

- 注1 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
 - 2 地方税法第72条の38の2第1項又は第6項各号に該当することを証明する書類を添付して、法人事業税・地方法人特別税の申告書と併せて提出してください。

114.					
		整理番号			
不動産取得	税申告書				
		ź.	Ŧ,	月	日
大分県 県税事務所長 殿					
	主 所 又は所在地				
	電 話フリガナ				
	氏 名 又 は 名 称				印
值 (引人番号又は法人番号 右 詰 で 記 載)				
第36条の6第1項					

第36条の6 第1項 大分県税条例第36条の9の2第1項 の規定により下記のとおり申告します。 第36条の9の2第2項

不動産 の所在									取得(事由	カ			
土地·家 屋の別		番 又 屋 号	地は家の構	屋		漬又! 面 ラ		用途	取得()		乾) 日	取得価格	譲渡者の住所 (所在地)及 び氏名(名称)
							\mathbf{m}^2					円	
				1									
家屋の建 の場合	築	三月 日						使 用 年 月	開	始 日			
非課税の	場合	はその	事由										
課税標準 場合はそ			きける										
納税義務を受ける													

備考

- 注 1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を 識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をい う。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
 - 2 地方税法(昭和25年法律第226号。以下「法」という。)に規定する非課税に該当する場合は、不動産取得税が課されないことを証明するに足る書類を添付すること。
 - 3 法又は大分県税条例(昭和25年大分県条例第45号。以下「条例」という。)に規定する課税標準の特例、納税義務の免除又は減額に該当する場合は、その事実を証明するに足る書類(収用証明書の写し、売買契約書の写し等)を添付すること。 なお、法第73条の14第1項若しくは第3項の規定又は条例第36条の9第1項若しくは第2項の規定に該当する場合は、次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれに定める書類を添付すること。
 - (1) 法第73条の14第1項又は条例第36条の9第1項に該当する場合 ア 建物表示登記申請書の写し又は建物登記簿謄本若しくは抄本(登記事項証 明書) 1通
 - イ 建築後使用されたことのない住宅用家屋を取得した場合は、住宅用家屋証明書(租税特別措置法施行令第41条の証明書)の写し又は前所有者(宅建業者等)の新築未使用であることの申立書 1通
 - ウ 併用住宅又は共同住宅を取得した場合は、アに掲げる書類ほかに、建築確認申請書の各階平面図等、住宅部分の床面積を明らかにする書類
 - (2) 法第73条の14第3項又は条例第36条の9第2項に該当する場合
 - ア 建物登記簿謄本又は抄本(登記事項証明書) 1通
 - イ 建物登記簿謄本又は抄本(登記事項証明書)に記載された所有権の住所と 建物の住所地が異なる場合は住民票 1通
 - ウ 併用住宅又は共同住宅を取得した場合は、ア及びイに掲げる書類のほかに、 建築確認申請書の各階平面図等、住宅部分の床面積を明らかにする書類
 - 4 条例第36条の9第3項又は第4項に該当する場合は、備考欄にその旨を記載すること。
 - 5 法又は条例の規定により徴収猶予を受けようとする場合は、不動産取得税徴収 猶予申請書(第53号様式の7)を申告書と同時に提出すること。

	不動産価格通知書(土地)														
									第	号					
									年 月	日					
	市 町 長 村	殿													
T≒10 k	よいの話作品	1 # 4					大分県	ļ	 根 事務所	長即					
「古口りと	:おり通知 T	しより。 		[ce	T		Ι		T	П					
整理番号	地目	所在及び地番	取 得 住所又は所在地	者 氏名又は名称	取得年月	П	地積	評点数	知事決	摘	要				
正任田力		月任及い地番	個人番号又は法人番号	1	以付十万	Н		町小数	定価格) [H]	女				
					昭和 年 月	日			円						
					年月	日									
					年月	日									

注 「摘要」欄には、取得の内容及びその算出に係る参考事項等を記入すること。

年度 月分 不動産価格通知書(家屋)

第 号 年 月 日

市 町 長 殿 村

下記のとおり通知します。

大分県

県税事務所長 印

整理番号	物件所在地	取 得 住所又は所在地 個人番号又は法人番		持分	取得年月日	構造 用 途	階層 床面積	評点	数数	取得原因	摘	要
_												
_												
_												
_												
_												
_												
_												
_			THE									
		American Ame	(HILLIANDE)									

	不動産の取得に係る通知書 (土地に係る分)																		
	七八旧	旧弘	事效 武臣 日	ın.												第 年			号 日
大分県 県税事務所長 殿 市 下記のとおり通知します。 町												市町村	長	E	П				
取権	住 所 又は所在地	(義	住 所 又は所在地	- 取年	登原					1	時分の価格	価格	課税標準 及 が り は の	算算出		余差		宛名番号	- 技番
取得者)	氏 名 又は名称 個人又は法人番号 (右詰で記載)	(義務者)	氏 名 又は名称	取年 月 得日	登原 記 の因	所在地	地番	地	目 地利	漬	全体の価格		- , , ,		i税 奢			備	考
											(一)	円	F	円	F	円	円		
				•							円								
			······································					~~~~			(-)		······				-	·····	······································
						, ,,,,,,,		~~~~			(-)						-		
										_	(-)						-		

注 「持分の価格」欄は、所有権の持分が移転した場合に記入し、その持分割合を()内に記入すること。

	不動産の取得に係る通知書(家屋に係る分)																				
大分県 県税事務所長 殿																第 年		号日			
	下記のとおり通知します。															市 町長 <u>卸</u> 村					
		1	1		1		1 .		T		I	T			I		富 名来 5	묜 •			
住所又は所在地		取 得	登記	-r +	。 家屋	家屋の	床 面	積	持分の個	格	価 格	課税標準	質質	出非	空 除	差引	宛名番号 枝	4			
取得者 (権利者) 氏名又は名称 個人又は法人番号 (右詰で記載)		取 得 年月日	登記 原因	所 在	地番号	家屋の種 類	住 宅 その他	計	全体の個			10)		出額和		差 引 税 額	備	考			
									(-)	円	円	3/100	円	円	円	円					
		1											円								
	=									円		4/100	円								
									(-)	円	円	3/100	円	円	円	円					
		-										3.5/100	円								
	7									円		4/100	円								
									(-)	円	円	3/100	円	円	円	円					
													円								
										円		4/100	円								
									(-)	円	円	3/100	円	円	円	円					
												3.5/100	円								
										円		4/100	円								
							1 1		(-)	円	円	3/100	円	円	円	円					
									}			3.5/100	円								
	_									円		4/100	円								
									(-)	円	円	3/100	円	円	円	円					
												3.5/100	円								
										ш			円								
									(-)	円円			円	円	円	円					
												3.5/100	円				<u> </u>				
		• •																			
										円		4/100	円				<u> </u>				

注 1 「持分の価格」欄は、所有権の持分が移転した場合に記入し、その持分割合を()内に記入すること。 2 併用住宅の所有権の移転があつた場合で、住宅部分と住宅以外の部分の価格が区分できるときは、価格欄はそれぞれの価格を記入すること。

	不動産取得税復	数収猶予申請書
		年 月 日
大分県	具税事務所長 殿	
		住 所 又は所在地
		電話()—
		フリガナ
		氏 名 即
		又は名 你
てきのし いか 中き	#1	法人番号
下記のとおり申記	育しよす。 	
徴収猶予申請額		円円
徴収猶予期間	年	日 月 日から 年 月 日まで
不動産の所在		
不動産の概要	地番又は家屋番号	地目又は家屋の 地積又は家屋の 種 類 延べ床面積 m²
住宅の用に供する土	取得年月	 日 住宅の完成又は取得予定年月日
	年月	日年月日
地を取得した場合	譲渡担保設定	□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
	年月日	年 月 日 移転予定年月日
譲渡担保財産を	年 月 日	年 月 日 年 月 日
取得した場合	譲渡担保設定者 の住所(所在地)及 び氏名(名称)	
その他の場合	取 得 年 月	日 収用又は譲渡予定年月日
徴収猶予申請の根拠となる条項を記入すること。 条例第 条 法附則第 条第 項	年	月 日 年 月 日
備考		

- 注1 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
 - 2 地方税法(昭和25年法律第226号)又は大分県税条例(昭和25年大分県条例第45号)に規定する不動産取得税の減額若しくは納税義務の免除に該当する場合は、その事実を証明するに足る書類(公共事業用資産の買取等の申出証明書、譲渡担保契約書の写し、登記簿謄本、市町村長の証明書、譲渡予約契約書の写し、借用証書の写し、事業計画書の写し、売買予約契約書の写し、予算議決書の写し等)を添付すること。

	不動産取得和	说還付申請書	<u>+</u>			
大分県	具税事務所長 殿			年 月	1	
		住 又は所	所 在地			
		電	話()			
		フリオ				
下記のとおり申請	丰] 七十	氏 又 は 名 個人番号又は (右詰で言	去人番号			印
還付申請額						円
不動産の所在						
不動産の概要	地番又は家屋番号	地目又は種	は家屋の 類	地積又延 べ	は家屋 床 面	積
	取得年月	日	 住宅の完成	又は取得	·年月日	m ²
住宅の用に供する土地を取得した場合	年月	日	. – , –,	年	月	日
地で取付した物口	譲渡担保設定	債権の	· ·		旦保財	産
譲渡担保財産を	年 月 日 年 月 日	年年年	月日	移 転 年	<u>年 月</u> 月	<u>月</u> 月
取得した場合	譲渡担保設定者 の住所(所在地)及 び氏名(名称)	1	/1 H	1	/1	<u>н</u>
その他の場合	取得年月	日	収用	又は譲渡	年月日	
はなる条項を記入すること。 条例第 条 法附則第 条第 項	年	月 日		年	月	日
口座振込先	1	銀行	店		出引	長所
環付金の受取りに つき、口座振込を	当座	普通	預金口座	ĔNo.		
希望する場合に記し、 入すること。	口座名義人					
備考						

- 注1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
 - 2 地方税法(昭和25年法律第226号)又は大分県税条例(昭和25年大分県条例第45号)に規定する不動産取得税の減額若しくは納税義務の免除に該当する場合は、その事実を証明するに足る書類(収用証明書の写し、譲渡担保契約書の写し、登記簿謄本、領収証書の写し、市町村長の証明書、譲渡契約書の写し、借用証書の写し、事業計画書の写し、売買契約書の写し等)を添付すること。

第53号様式の9 (第28条関係)

							-	不重	助	産	取	得	税	減	免	申	請	書				
																				年	月	日
	大分	県		県	:税事	務所長 殿												氏 名				
																		又は名称				印
																		個人番号又は法人番号 (右詰で記載)				
	下記	のと	お	り別紙	証明	書を添えて申請	しま	す。														
納	税	拿	妄	務	者	住 所 又は所在地																
	<i>"</i> –				,	氏名又は名称																
土		地	地		番		地	目							地	積			用除			
家		屋	家	屋番	号		種	類							構	造			床面積			
取	得	白	Ē	月	日	年		月				日		郬	護渡	年月	日	年	月		日	
代取	替 得	7 妇		動 月	産日	年		月				日		糸	内 其	朝	限	年	月		日	
	土地の)登録			産課税	台			円 移	1家。 2台1	屋の帳の	固 登 金	定資 最価格	を課					円 補償金額				円
減	免	Ħ	1	請	額					-			-		-							円
申	請	± 	Ē	事	由																	
備					考																	

- 注1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
 - 2 補助金又は補償金を受けた者が減免申請をする場合は、補助金又は補償金の通知書(写)を添付すること。

県たばこ税の納期限の延長申請書

受付印						
	住所	「又は所	在地			
	1. 任名	2 (注 1.)	アあつて	カ 夕新	: TA て K A	代表者の氏名)
	申一氏名	1 (14)(1		14、171	" 及①"[(我有切民有)
年 月 日	請					印
年 月 日	法人	、番号 			<u> </u>	
県税事務所長 殿	者					
	Z 0	申請を	担当する	者の氏名	及び	連絡先
			電話	()	
地方税法第74条の11第1項の規定	言により、	欠のとお		`	年	月分)の納
期限の延長を申請します。	F (1)	<u>. I</u>				ш
申告納付すべき税割						<u>円</u> 円
①のうち納期限内に納付する税額 納期限の延長を受けようとする税額						 円
申告書提出日		<u>' </u>		年	月	·
法定納期限				 年		
延長納期限				年	月	日
納期限の延長申請の事由						
担 所在地	種	類	数量		価	額(円)
保						
(D)			/ロ =ナ ヘ	也去		
内 保証人 存 任 所 氏 名		職業	保証金	電記	ę l	
4 1 1 1 1 1 1 1 1 1	計画の事由		 売渡し		1	
課税標準数量(売渡し等の本数		_ 5 - 70		達到	額	
		III O VII			-	合計
旧3級品以外 旧3級品	合計	旧3級	ロレスクト	旧3級	(00	一百日

備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を 書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

注 この申請書には、付表の納期限の延長申請の事由となつた売渡し明細書及び納期限 の延長申請の事由を証明する書類を添付すること。

年 月 分 納期限の延長申請の事由となつた売渡し明細書

申請者名

売	渡	し	売渡し先(小売	· 尼販売業者等)	売	渡し本数(本))
年	月	日	住所又は所在地	氏名又は名称	旧3級品以外	旧3級品	合計
					<u> </u>		
			売渡し本数の台	} 計	(ア)	(1)	(ウ)

ゴルフ場利用税納入申告書

			年		月集	€績	申告	期限			2	年	月]	F	3	登	於録番	号						
大分		見税事系 シニニ	 务所長	殿	特別徴		所は地																		
	/	<i>,</i> 受 付	即		倒収義務者	氏 又は名	名称																	戶]
					者	個人番号は法人番	新号															(#	台詰て	ご記載	戭)
		```	,e ^e		ゴル	-	称																		
申告	書提	出日 年	月	日	フ	所 在 : 電話番																			
	禾	IJ	用	Þ	<u> </u>	分		;	利用	人	員	Į		税		率				税		額	į		
	追		常 和	利	用	1						人					円			!					円
_	1	時間	に制	)約	がっ	ある利	月用				:														
不均一	2	ホー	ル数に	こ制	約が	ぶある和	刊用																		
課税	٧ .					る競技会の選手の利					:														
-		小				計 ②	37 13				İ											<u></u>			
	合			言	+	1)+2)			<u> </u>		<u>:</u>			I I						: : :	; ; ;	<u> </u>			
					非	ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる	锐 •	誹	果 税	<u>i</u> 5	免	除	に	- 1	係	る	利	月							
区分		利	用	内		訳	利	用	人	員			利	J	月	]	卢	<b></b>	訳		利	用	人	員	ĺ
非	18点	5未満の	の者の	利用				<u> </u>	1	<u> </u>	人	国民	体育	<b>計大</b>	会(	こお	ける	る選手	手の	利用	!				人
課			の者の	利用				<u> </u>			_	学生			等0	り利	用				-				
税	障領	害者の利	利用					<u> </u>	<u> </u>	$\stackrel{\mid}{+}$			非		課	移	ź	合	計	•	-				
課												Ī.													
税免																									
除													課	移	<b></b>	免	除	合	計	•	!				
				Ž	<del></del> 主 ;	意 事	項								休		犬況	,							

- 「氏名又は名称」の欄に記名押印してください。 1
- 2 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における 特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第 5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に 規定する法人番号をいう。) を記載してください。
- 3 住所や電話番号等を変更したときは、該当欄を修正してくださ い。
- 4 この申告書に印字された実績月分(その月の初日から末日まで) についてその利用人員数、税率及び税額を記入してください。
- 5 この申告書と同時に右の納入(納付)書に税額等を記入してくだ
- 6 この申告書を申告期限までに県税事務所長に提出するとともに、納入(納付)書によりゴルフ場利用税を納入してください。
- 7 ※の欄は、記入しないでください。

休業状況			

				不	申	告 加	算 :	金	
*									円
記	通	信	日	付	印	受付簿	審	査	入力
入									
不要									
要									

	/ 受 付	`\																
	印	,/			ゴル	⁄フ場	の利	用米	斗金	等の	届							
	年 月	日	ゴ経	住又に	は所る	所 生地												
大分県 県税	、 迫事務所長	殿	ル営フザ	V	は名	名,称											印	
			場者ゴ	冶	人番													_
下記の	とおり届		ルフ	名	<del></del>	称												_
	ま	す。	場	所	在	地												_
77.45		2 N/1	) — Hail &			非会	員の T					N/L )	- the	/·/	1. w -	<u></u>	-	_
実施	間又はホ <u>-</u> 年 月	ール数 日	に制業	引 <i>のな</i> 年	: (V村) 月	用 <u></u> 日	実	施		はホ 月	<u>ール</u> 日	/数( 	こ制法	約の2 年		<u>村月</u> 月	<u>]</u> 日	_
	<u> </u>	区	分	_ <del>'</del> 料	71	金 金	料		<del></del> 金	<i>D</i>	<u> </u>	<u> </u>	分			1	金	-
	ンフィー	(	A)			F			・ンフ	イー		Œ					F	]
付帯費							付捐			•			<u> </u>					_
11 111 5																		_
利ず							_利カ 用カ	かれ										_
用 者 収 を							者 ħ	つるも										_
者の意							の意思	* Ø										
の意思に							心に収	Ž ,	小	Ī	計	F	)					
かのか							合		計	(I	E)+	F						
わ							一制	約										
<b>S</b>	小	+ (	B				一内											
合	計 (A	)+(	B)					711						<b>T</b>				
*	利用料金	の額	(C)				<b>*</b>		利月	月料:	金の	額	(C)					
	税	辛	K							(C)	×	$\frac{1}{2}$						
確認	<b>治</b>	如	5				確	忍	₹/	+:			3		ेर्द		不	

- 注 1 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
  - 2 制約のある利用については、制約内容欄にその名称及び制約の内容を具体的に記載してください。

3 ※印の欄は、記載しないでください。

税率D

	自動車取	得税循	數収猶予申請書	불											
大分県大久	}県税事務所長 殿				年	月 日	I								
		住													
		<u>又</u> 氏	ては所在地 <u></u> た 名												
			は名称				印								
		個人	(右詰で記載)												
大分県税条	条例第47条第3項の規定に。	より、	以下のとおり	申請し	<i>、</i> ます。										
登録番号又 は車両番号	は車両番号の位置														
車 名			乗車定員				人								
型式			最大積載量			キロク	ブラム								
原動機の型 式			排 気 量			リッ	トル								
車台番号			軸 距			メー	-トル								
種別及び用 途			類別区分番 号												
徴 4	又 猶 予 申 請 額						円								
	譲渡担保設定年月日	債 月	権の消滅予定 日	年	譲渡担 転予定	.保財産の 年月日	)移								
譲渡担保 定者等	年 月 日		年 月	日	年	戶 月	日								
<b></b>	譲渡担保設定者 の住所(所在地)及 び氏名(名称)														
備考															

- 注1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
  - 2 この申請書には、譲渡担保契約書の写しを添付してください。

	自動車	取得種	说還付申請書					
大分県大分	▶ 県税事務所長 殿				年	月	F	3
			住 所 又は所在地					
			氏名又は名称					印
			個人番号又は法人番号 (右語で記載)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	るり関係書類を添えて申請 	します		ı				
登録番号又 は車両番号			使用の本拠 の位置					
車 名			乗車定員					人
型式			最大積載量				キロク	グラム
原動機の型 式			排 気 量				リッ	ットル
車台番号			軸 距				メー	ートル
種別及び用 途			類別区分番 号					
還	中 請 往	額						円
	譲渡担保設定年月 日	債	権消滅年月	日		度担保 F月日	財産の	)移
譲渡担保財 産を取得し	年 月 日		年 月	日		年	月	日
た場合	譲渡担保設定者 の住所(所在地)及 び氏名(名称)							
	取 得 年 月 日	返	還 年 月	日	返	還	事	由
販売業者等 に返還する	年 月 日		年 月	日				
場合	販 売 業 者 の住所(所在地)及 び氏名(名称)							
備考								

- 注1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
  - 2 譲渡担保財産を取得した場合には、譲渡担保契約書の写し及び譲渡担保設定者に譲渡したことを証するに足る書類を添付してください。
  - 3 販売業者に返還した場合には、条例第48条第1項に該当することを証するに足る書類を添付してください。

						Ē	自動車 自動	取 得 秒 車 利	总減	免	申	請	書											
大分県 県税事	事務所長	<b>影</b>																			年	月		日
												申 (納	請 税義務		住氏									
大分県税条例 第5	49 条 第 3条の 2	第2項 2第2項 の規定に	こより 自!	動 車 取 動 車	得税 の減分 税	色を申請して	ます。								事務所 個人都	の所在地並 骨スは法人 右詰で記載)	並びに 、番号	名称及び主た代表者の氏名	J					
減免を受けようとする	1	ID 3 4		登	録番 5	<u>.</u>	12	13	年度	15	16期	17		通知			2 23	,	申請年月日	<del></del>	29	)		
自動車	A	5 2 2		<u> </u>	カナ			10	1/2		10/91	1.		ALL AR	ш <i>7</i>		2 20		1 111 1 21					
   <i>(</i> この欄は「自動車検入		<u> </u>	<u>i i                                    </u>	<u>.</u>	<u>.                                    </u>	者	<u> </u>		<u>:</u>	<u>į</u>					<u> </u>			使 用	者	į	İ			
査証」によつて記入してください。	住所						氏名					住所								氏名				
減免を受けようとする	30	減免前自動車取得	-税額 35		36	動車取得利	<b>总減免額</b>	41		42	改	<b>造費</b>	45					自動	車 税 🏻	减 免	額			
税額等				円				i	円		! ! !			千円				年度				円		
			住		所			46				氏	名			65	5 66		生年月日	I	7:	申請。	人との	続柄
身体障害者等																								
				伯	Ë	所			<u> </u>	-	:	73				氏 名	7	:::	92	·	身体障害	者等との	売柄	
自動車を運転する者																								
		車を運転する者 害者等の場合	が身身	'体障害	者等が運転す	る日数	1月に		目	身	体障害	者等以外	トの者が	<b>『運転</b> す	トる日数	1月	に	F						
		3		.4	の種	類					障害	等級又に	1程度					障	害 名 又	には非	<b>声</b> 名			
		}体障害者手帳 寮育手帳	2 戦傷病	渚手帳																				
身体障害者手帳等	4 精	青神障害者保健福祉	手帳																					
	93	発行元名称	104	105	<del></del>	手帳番号	<u>.</u>	111	112	, ,		付年月	日		118									
	1 1 1						1 1 1 1			1 1 1 1	i 1 1													
		運転免許証番	7		免許の	種類		;	有効期	限				条	件			車	名	Ŧ	重別 120	章害区分	122種	123級
運転免許証																								I
/##: -+v	思	无 減 免 車		登録番	号	移転				124	!	取得	<b>身税減</b> 免	包日		130 131	新』	車・中古区	分 132拡力	大対象	新	新車	転	入
備考		有 · 無				抹 消 転 出		•	•													中古	移 登 録	転 スミ

注1 「個人番号又は法人番号」欄には個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してく ださい。

² 減免を受けようとする自動車が、身体障害者等と生計を一にする者又は身体障害者等のみで構成される世帯の身体障害者等を常時介護する者によつて運転されるものであるときは、市福祉事務所長、町村長、大分県福祉保健部高齢者福 祉課長又は保健所長の発行するその事実を証明する書類を添付してください。

		<ul><li>※</li><li>整理番号</li></ul>			
		※ 登録年月日	年	月	日
	軽油引取税特別徴収義務者	登録申請書 登 録 簿			
大分県	県税事務所長 殿		年	月	日

住 所 又は所在地

> フリガナ 氏 名 印 又は名称 (右詰で記載)

大分県税条例第51条の12第1項の規定により、以下のとおり特別徴収義務者としての登録を申請します。

特別徴収 義務者	住又は原	所 听在地				電話(	) —	
	氏又は	名 名 称						
特約業者	指定	を受	けた	都道	府 県			
	指	定	年	月	日	年	月	日
元売業者	指	定	年	月	日	年	月	日
備考								

- 注1 ※印の欄は、記載しないでください。
  - 2 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。
  - 3 本県内に事務所又は事業所を有する場合は付表1を、本県内に納入地を有する場合 は付表2を添付してください。

	軽油引取税登録特別徴収義務者登録変更申請書														
大分県	県税事務所	長 殿		年	月 日										
		住 又は所在													
		氏 又は名 個人番号又は法 (右詰で記	称 人番号 載)		印										
	大分県税条例第51条の12第5項の規定により、以下のとおり登録特別徴収義務者の登録の変更を申請します。														
住 所 又は所在地 電話() —															
登録特別徴収 義 務 者	氏 名														
	登録	番  号	第		号										
変 変更後			変更前												
· 文 の															
容															
変更年	月日		年	月	日										
参考事項															

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法 人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

軽油引取税登録特別徴収義務者登録消除申請書													
大分県 県	·税事務所長 殿					年	月	日					
			住 又は所										
以下のとおり	登録特別徴収義	個	氏 又は名 人番号又は (右詰で) 禄の消陥	名 称	します。			印					
	住 所 又は所 在 地				Í	電話( )	_						
登録特別徴収 義 務 者	氏 名 又 は 名 称												
	登 録 4	手 月	目			年	月	日					
	登録	番	站	第				号					
申請の理由													

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

						軽	油	引	取税	)徵	収	猶	予	申	請	書					
<del></del>	、分県		県税	事務所上	長 殿														年	月	日
															所又( 名又						— 印 ———
以下	<b>デ</b> のと	おり別	紙取引	こ関する	る計算書	書を添付	して「	申請し	ます。					ì	法 人	番号	寻				
申請	の	事由																			
納	期	限		年	月		日	納入	(納付)	すべき	き) 移	<b></b> 額									円
徴収	猶予	期間	自至	年 年		月 月	日日	猶予	を申	請す	る税	額									円
納入	. D	方 法																			
担保	· 0	種 類																			
保	証	人	住(居	<del>!</del> ) 所	県	市郡	町 村	番地	氏名				生年月日					職業		<b>電話</b> 番号	

注 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

	/			\		軽油	引弓	取税還付申請書
	_(	受付印	7	)—		月	<b>一</b> 特	個人番号又 は法人番号 (右詰で 記載) 住所又は所在地
		年		月	日	山	区養	氏名(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
大分	分県	県税	事	务所:	長様	<b>£</b>	答 者	この申請を担当する者の氏名及び連絡先
地	方税	法第144	条0	つ31億	——— 第1項	の規定	学に	電話 ( ) により、次のとおり軽油引取税の還付を申請します。
還		付	申		請		領	円
当	引	渡		年	月		日	年 月 日
初	引	渡	¥		数	<u> </u>	量	リットル
の引				名		利	陈	
渡	納	入	先	所	在	<u> </u>	地	
L				代	表者	氏	名	
`E	返	還		年	月	l	日	年 月 日
返	返	逻	문		数	1	量	リットル
還	受	入	先	名		拜	陈	
			<i>у</i> ц	所	在	<u> </u>	地	
服主	₹⋣刀、	⟨५ <b>酉 梅</b> ⊅	[[公	解	除年	月日	日	年 月 日
蚁 冗	1 尖 7	約の解	床	解	除	理	由	
				申	告	税	額	円
年		申告		納	入		額	円
軽	油	引取	税		還 を タ 油に係			円

- 注 1 返還があつたこと及び返還された軽油の数量を証する書類を添付すること。
  - 2 「納入先」欄には、返還を受けた軽油について、当初の引渡しに係る現実の軽油の納入を受けた事務所、事業所等の名称、所在地及び代表者の氏名を、「受入先」欄には、返還された軽油を受け入れた申請者の事務所、事業所等の名称及び所在地を記入すること。
- 備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を 書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

軽油引取税納入免除(還付)申請書

77//			
受付印			個人番号又 は法人番号 (右詰で 記載)
		特別	住所又は所在地
年	月 日	徴収義	氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
大分県 県税事務	务所長 様	務者	この申請を担当する者の氏名及び連絡先
			電話 ( )
地方税法第144条 <i>0</i> 除又は還付を申請し		は第 5	5 項の規定により、次のとおり軽油引取税の納入免
納入免除又は	還付申請	靜額	円
この申請に係る軽 行つた年月日		ンを	年 月 日
この申請に係る軽	圣油の引渡数	数量	リットル
免税軽油使用者に 者が申請者でない。 の氏名又は名称及び	場合の販売	業者	
	氏名又は名	名称	
承認を受けた	住所又は所	在地	
免税軽油使用者	承認年月		年 月 日
	承認番	号	
年 月 申 告 分	申告税	額	円 田
軽油引取税	納 入 済 承認を受り 軽油に係る		円 円
その他参考とな	1		

- 注 1 免税軽油使用者が交付を受けた、免税軽油以外の軽油を免税の用途に供したこと の承認書を添付すること。
  - 2 引渡しを行つた者が申請者でない場合は、「その他参考となるべき事項」欄にこの申請に至るまでの経緯を記入すること。
- 備考 この様式は、九州各県(沖縄県を除く。以下同じ。)の共通様式ですので、宛先を 書き換えていただければ、九州各県で使用できます。

#### 第57号様式の3の7 (第36条関係)

	軽油を使用し	て軽油以外の炭化な	水素油を	・製造する	場合の届出書		登 録	番 号	第		号			
大分県	県税事務所長	殿							年	月	Ħ			
						住所又は所在地								
						氏名又は名称					印			
				個人番号又は法人番号 (右詰で記載)										
(石語で記載) <u>                                     </u>														
製造の場所														
製 造 年	月 日	年		月	目									
製造に要する、又は 数量	要した軽油の									キロリ	ットル			
製造される、又は製 以外の炭化水素油 称及び数量		種類又は名称				数	量			キロリ	ットル			
製造される、又は製	造された軽油	自動車燃料用												
以外の炭化水素液	曲の使用目的	その他の用途												

- 注1 この届出書は、製造する前に提出してください。やむを得ない事由によつて製造する前に提出できないときは、製造後直ちに提出してください。
  - 2 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に 規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

販売契約の解除により返還された軽油の届出書													
大分県	県税事務所長 殿		年 月 日										
		住所又は所在地											
		氏名又は名称	印										
		個人番号又は法人番号 (右語で記載)											
以下のとおり	)、関係書類を添付のうえり	届け出ます。											
特別徴収義務者	住所在地界	市 町 郡 村	番地										
竹別以収義仍有	<ul><li>氏 名</li><li>又は名称</li></ul>												
営業所	所 在 地 県	市 町 郡 村	番地										
	名称												
販売契約に係る	年 月 日												
軽油の引渡し	数 量		キロリットル										
販売契約解除	年 月 日												
販売契約解除に	年 月 日	キロリ当該返還に	円										
よる軽油の返還	数量	ットル 係る未納税額											
販売契約解除理由													
備考													

- 注1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
  - 2 戻入伝票及び契約解除に関する書類等の写しを添付すること。

#### 第57号様式の5 (第37条の3関係)

						自	動	車	税	免	除	申	請	書						
																	年	月	Е	
大	分県	ļ	<b></b>   税事	務所長	殿															
														住所又	スは所在地	1				=
														氏名	又は名称	7			印	_
														個人番号 (右語	·又は法人番号 吉で記載)					
-	下記のとこ	おり自	動車積	党の免除?	を申請します										L	1 : : : 1		I		
登	録 番	号	車	Ĭ.	名	型			式		車	台	番	号	類別	区分番号	種	別、	用	途
使	用の本拠	の位置	<u> </u>	乗車	正定員	最	大 積	載			軸			距	形		<u>燃</u> ガ	ソ		料 ン
					人				K								軽		-	<u>油</u>
	登	録	0)	日	付				年			月		日						
免	免	除理	! 由 多	※ 生 年	月日				年		,	月		日						
免除を申請する理由																				

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に 規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

第57	'号様	式の	) 5 の	3	(第37	7条の3関	関係)						
					自重	加車税の	減免対象バ	スの認定兼	<b>F</b> 減免申請	書			
	大分	·県		県	具税事	務所長	殿						
											年	月	日
							住月	所又は所在	三地				
							氏。	名又は名	,称				即
								番号又は法丿 詰 で 記 ▮					
7	大分り	県税:	条例	第53	条の	3第2項	頁の規定に.	より	年度分の	自動車	税の犯	載免る	を申請し
まっ	す。												
							<u> </u>	記					
	1 1	咸免:	対象	バス	の総	数		台					
4	2 1	咸免:	対象	バス	の指	定等							
	区	登	録	乗	車	4月1	日から4月	7日までに		補助対			
	分	番	号	定	員			イのうちれ 路線走行 [。]	用奶刈多	77		の 置場	主な定場
	1				人		km		km		%		
	2												
	3												
	4												
	5												

#### 記載要領

- 1 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載すること。
- 2 「減免対象バスの総数」は、次の算式により得た数とする。

当該一般乗合旅客 減免対象バスの総数= 前有する一般乗合 用バスの数

当該一般乗合旅客 当該一般乗合旅客自動車運送業者の 自動車運送業者の 所有する一般乗合 相助対象路線に係る年間走行キロ数 当該一般乗合旅客自動車運送業者の 用バスの数 全路線の年間走行キロ数

- 注1 「当該一般乗合旅客自動車運送業者の補助対象路線に係る年間走行キロ数」とは、 当該一般乗合旅客自動車運送業者のバス路線のうち、減免を受けようとする年度の前 年度において、生活交通路線維持費補助金の対象となつた期間における補助対象路線 の年間走行キロ数をいう。
  - 2 「当該一般乗合旅客自動車運送業者の全路線の年間走行キロ数」とは、減免を受けようとする年度の前年度において、生活交通路線維持費補助金の対象となつた期間における全路線(ただし、高速バス及び定期観光バス等の路線については除く。)の走行キロ数をいう。
  - 3 「年間走行キロ数」とは、次の算式により算定したものをいう。 年間走行キロ数= 系統別  $\times$  当 該 系 統 の 1 × 年間運  $\times$  2 日当たり運行回数  $\times$  行日数
  - 4 「減免対象バスの総数」に1未満の端数があるときは、これを四捨五入するものとする。
  - 5 「当該一般乗合旅客自動車運送業者の所有する一般乗合用バスの数」とは、減免を 受けようとする年度の4月1日現在において、当該一般乗合旅客自動車運送業者が所 有する一般乗合用バスの総数(ただし、高速バス及び定期観光バス等の数については 除く。)をいう。
- 3 減免対象バスの指定等の表には、各バスごとに、自動車税の減免を受けようとする年度の4月1日から4月7日までの期間に係る旅客自動車運送事業運輸規則(昭和31年運輸省令第44号)第25条の乗務記録によつて補助対象路線走行キロ数及び全走行キロ数を算定し、次の算式により計算した補助対象路線走行率の高いものから順次、2の減免対象バスの総数までのバスについて記載するものとする。

補助対象路線走行率= 4月1日から4月7日までの補助対象路線走行キロ数 4月1日から4月7日までの全走行キロ数

この場合において、「走行キロ数」に1未満の端数があるときは、これを四捨五入するものとし、「補助対象路線走行率」は、パーセント以下第2位まで算出して記載するものとする。

4 この申請書を提出する際には、減免対象バスの主な定置場を管轄する陸運行政機関が 発行する当該バスが主として補助対象路線において運行されていることを証する書類 その他参考となる資料を添付するものとする。

自動車税中古商品車減免申請書																									
																				年	•	,	月		日
	大分県	1		県	具税	事	務	所.	툿	殿	E	申 請	i	Д	住	所	:								
												內税義			Ι±	. 171									
															氏	名									
											I	去人に 事務所											る		
												<b>尹 7分</b> り 又は法人番		P)   1:	土坦	TAK O.	`( <u>_</u> 1	\Z	て白	(0)	اللاءَ	<u>白</u> 		) 	
											(右詰	で記載)													
											電話	番号		(	)		_								
<del> </del>	て分県	税釒	条例第	53	条(	D .	5 ß	第 2	項	の規	見定によ	り、		年	度	分の日	自動	車		古	物图	的(	の許	[日	番号
税の	減免	を	申請し	ま	す。	)				_															
											13 大	口	=	1	_	·	:	18	t	了物	方商	の	許	可幻	名義人
	1		ı		h &			<b>.</b>		Ţ		. !												_	
番	Ι	D	標						トよ り車		Fr dos	番	Ι		D	標		えた。 でる							Fr htt
番号	1	3	4	圣 5		金	录	番		号 12	年額	番号	1		3	4	番 5	÷				1	号 l2		年額
1	A 5	6	2								円	11	A	5	6	2			i i						円
2	A 5	6	2							<del> </del>	円	12	A	5	6	2									円
3	A 5	6	2							-	円	13	A	5	6	2							-		円
4	A 5	6	2								円	14	A	5	6	2								T	円
5	A 5	6	2							:	円	15	A	5	6	2						-	-		円
6	A 5	6	2								円	16	A	5	6	2						i		1	円
7	A 5	6	2						-		円	17	A	5	6	2						:	-	1	円
8	A 5	6	2							-	円	18	A	5	6	2						:			円
9	A 5	6	2								円	19	A	5	6	2								1	円
10	A 5	6	2						-		円	20	A	5	6	2							i		円

#### 減免の要件

- 1 自動車税について滞納がないこと及び当該年度分に係る自動車税について納期内に納付していること。
- 2 地方税に関する法令の規定により罰金以上の刑に処せられた者にあつてはその刑の 執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた日から、法において準用する国税 反則取締法の規定により通告処分(科料に相当する金額に係る通告処分を除く。)を受 けた者にあつてはその通告の旨を履行した日から、それぞれ三年を経過していること。
- 3 地方税の滞納処分を受けた者にあつては、当該滞納処分の日から二年を経過していること。

#### 添付書類

- 1 古物商許可証の写し
- 2 一般財団法人日本自動車査定協会の発行する商品中古自動車証明書
- 注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別する ための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。)又は法人番 号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

自動車税通学用バス減免申請書												
		年	月 日									
大分県	県税事務所長 殿											
		住所										
		学校法人名	印									
		法人番号										
		電話番号 ( ) -										

大分県税条例第53条の6第2項の規定により次のとおり自動車税の減免を申請します。

登 録 番 号	乗車定員	当初課税額	減免後課税額
	人	円	円

#### 添付書類

- 1 自動車検査証の写し
- 2 学校等設置認可書の写し
- 3 運行計画書及び道路運送法第78条第3号に規定する国土交通大臣の許可を受けたことを証する書類の写し等通学の用に供することが確認できる書類

#### (参 考)

### 減免の要件

- 1 学校教育法第1条に規定する学校を設置する学校法人が所有する自家用バスであること。
- 2 専らその学生、生徒、児童又は幼児の通学の用に供するものであること。
- 注 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号 の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

#### 第58号様式(第40条関係)

	1964 6 (> 9 = 0	- 1 - 12 - 4 - 7 - 7	<u> </u>																
						鉱		区	税	申	告	書							
																	年	月	日
大	分県	県税	事務所:	長 殿															
														住所又は所在	地				
														氏名又は名称					印
														個人番号又は法人番号 (右詰で記載)	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				
J	<b>六分県税条</b> 例	列第65条	その規定	Eにより	下記の	とおり申行	告し ³	ます。											
登録	* 番 号				登 録	年月日			年	月	日	銵	拡 区 名			鉱	種		
鉱区	面 積 又は 延 長					アールメートル		広区0	の所在地	μ		1	県		市郡	•	区 町 村	•	
納税拿	<b>養務の消滅</b>	年	月	日				年		月			目						
又は	異動	事		由															
備	考						_	_								_		_	

注 「個人番号又は法人番号」欄には、個人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に 規定する個人番号をいう。)又は法人番号(同条第15項に規定する法人番号をいう。)を記載してください。

			鉱	区 税	納税証り	明書る	を付り	自 請	書					
大分県県税	事務所占	三 配									年	<u>.</u>	月	目
八刀杯	<del>ヺ</del> ゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	文 於							住 所 又は所在地					
									大は別社地氏名又は名称					印
									法人番号					
下記事項に関する納料	税証明書	書を請求します。	)						_		I	<u> </u>	i I i	ii
鉱業権者又は住(居)な業権者又は又は所名			県			市 郡		町 村		番地				
鉱業代理人氏又は名	名													
鉱 区 所 在	地													
種	別					面積又	は延長			アールメートル				
登 録 番	号		県			試採	掘権	重 登 ·	録第	号				
		年	度	税	額	延	滞	金	計	納	付	済	年 月	日
АШ ЦТТ	[		年度		円			円		円		年	月	日
徴収	金 -		年度									年	月	日
			年度									年	月	目
本証明書の有効其	期限		_	年	月	日まで				·				
滞 納 の 事	由													
沙 1 「沈人来早」擱)	ァル 汁	1. 采旦 (公政=	工作!アナン!	ナス性学/	の個しな斡則は	トスたみの	来旦の手	田垈)ァ	明ナス汁油笠 o 久々	ち167百7ヶ七日に	シナ て	ñ. I	平旦な	1 5 1

- 注 1 「法人番号」欄には、法人番号(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第15項に規定する法人番号をいう。) を記載すること。
  - 2 種別欄には、試掘権の延長又は試掘権の採掘権への転願のいずれかを明記すること。
  - 3 滞納の事由欄には、鉱区税の滞納が天災その他やむを得ない事由によるものである場合に限つて、その旨を明記することとし、その他の場合は「記事なし。」と記入のこと。